

# 課題1

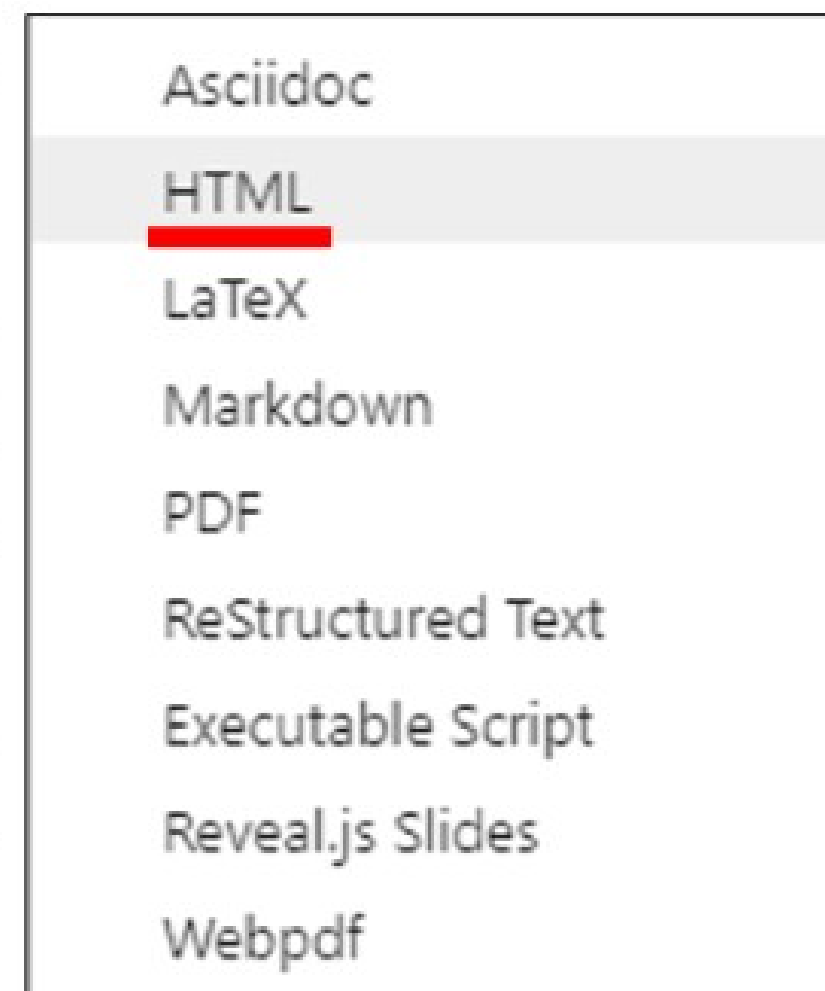
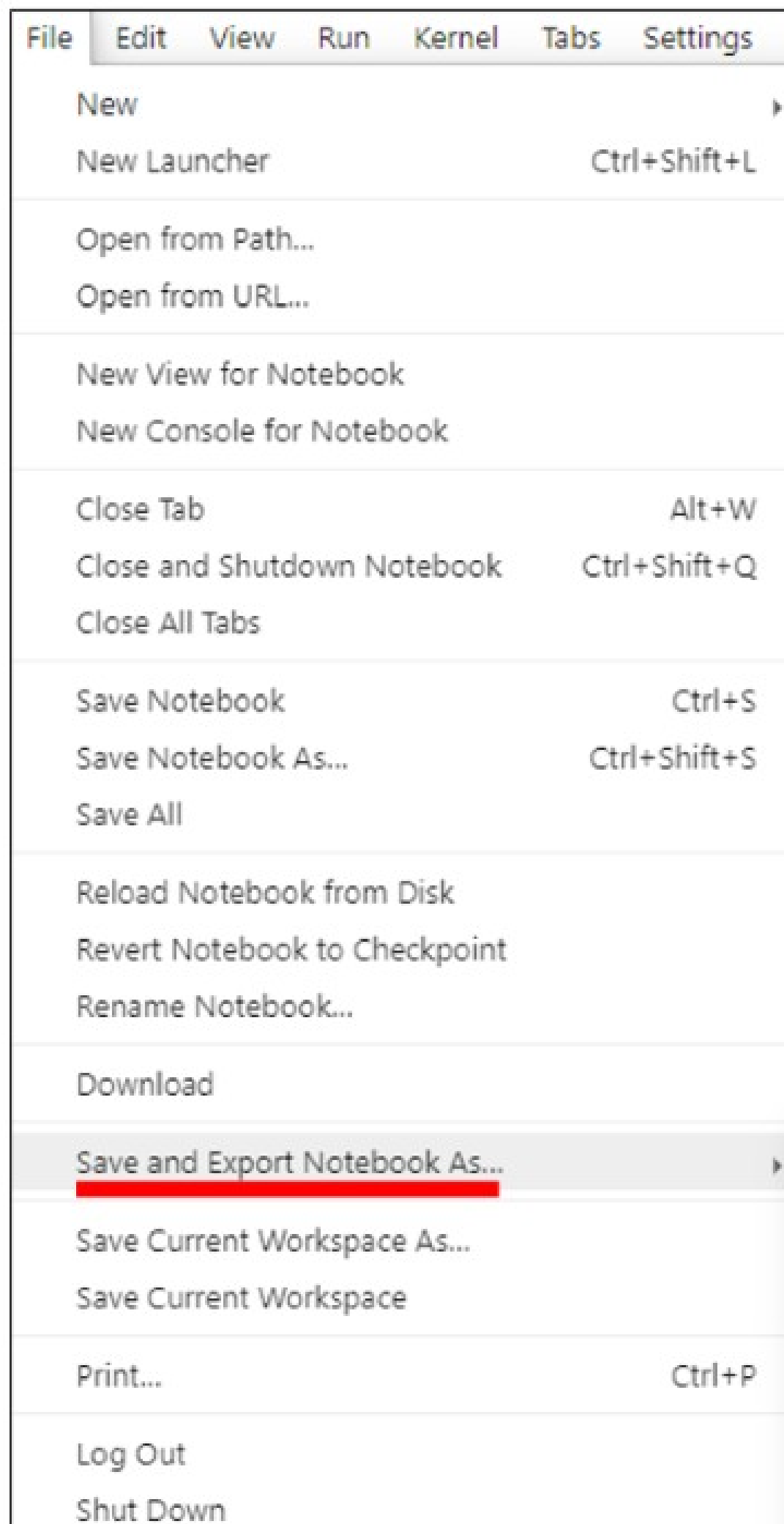
# cs3-01-assign1

以下の操作を行うスクリプトをJupyterLabで作成せよ。  
ノートブック名は cs3-01-assign1.ipynb とすること。

1. pandasライブラリを、pdという別名を付けてimportする。
2. 2次元リスト`[[ 1, 3, 5 ], [ 5, 7, 9 ]]`をDataFrameに変換したものを、変数df1 に代入する。df1 の中身を表示して確認する。
3. df1 の列名(columns) を、`[ 'a1', 'a2', 'a3' ]`にする。df1 の中身を表示して確認する。
4. df1 の行番号(index) を、`[ 'r1', 'r2' ]`にする。df1 の中身を表示して確認する。
5. df1 の ndarray部分(columnsやindex以外の部分) を表示する。
6. df1 の行数と列数を表示する。

# ipynb / htmlファイルのアップロード方法

- 「xxx.ipynb」を開き、Fileメニュー > Save and Export Notebook As > HTML を選択。
- 「xxx.ipynb」のHTML版が「xxx.html」としてダウンロードされるので、エクスプローラなどで「xxx.ipynb」と同じフォルダに移動させる。



- 「xxx.ipynb」の内容を「xxx.html」としても保存しておく、グラフなども含めて「xxx.ipynb」の実行結果をそのまま保存し、エクスプローラ上でダブルクリックしてブラウザ上で中身を確認することができるなど便利です。また「xxx.html」のセルの内容をコピー＆ペーストすることもできます。
  - htmlファイルは、Google Drive上でダブルクリックしてもうまく開けません。ダウンロードしてからダブルクリックでChromeなどで開いてください。
- 「xxx.ipynb」とともに「xxx.html」も提出することが今後度々ありますので、そのやり方に慣れておいてください。